



15 号紙



Q6 (おた勧勧 とし て

小さな事からコッ**か?** V る事 はあり

らコツコ

Q7 少どしん で?

Q8 きなところ

Q9 頃気を付けて W る事は あ

君に

ピ カ

IJ

C

O

m

皆方せ

石編」をお出れる今日このでは、オットなの「ないと四番を入めの「ないと四番を入めている。

し第一次により、 19名

(地

21で

日梅

のも

三咲

連き

休始

にめ

ど春この

か訪

遠れ

出を

古されじ

るさ

は

がす。 パカリポ ルカポ

製造グロ

グループ加工型のm」では、『ギを募集中です

担屯

当央

の精

一機

中の

山誰

誠か

いきな きた をして います $^{\circ}\mathcal{O}$ で 確 認

Q10 現最 加ス エキ スア キッ ルプ ッたプ事 進は 行あ 中り

0 ビュ を 読 ts ۲,

のんかけ んに煽て が る 上手 と

先ず

手 抜きは

む 不 精では、 う まい料理

ま ま

n

采炒め等の簡単なものは佐は全て苦手です。あれば、家事全般を手伝い は作 あ V ŋ

たで す

らで ゲ

Q4

すが、 体力的? また、 は何かま なな

心な家

事い

苦

手

ない

ます.

ずなどは

、は

て

ま料す体すま家 す理が力かたで

、基本的の的に余裕

は

炒基本的

的

野菜は

Q3

ムカ趣

ム等です。 必ラオケ・ド

ボあ

リナナ

グか

バドミント

n

 $\mathbf{Q2}$

子今

供の

の会

頃社に

ら、社

た理な

好由

0

た

は べきだ でん

か カゝ

工

Q1

理小子

由学供

日は忘れてしまい子校の頃なりたかの

いのっ

いました。いました。

かす

つか?

曲

編

Q5 宮みおお

おばけがのの知 ()屋敷)があります。 然と、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 に富士急ハイランドの最恐戦慄迷ポットではなく、 個人的に行って観光スポットはどこかありますか?

でも転 せ年 を感じれて れるよう レンカン す。

か今苦自らは手分 な大変といれるところは楽しいような仕事では ころも姪 も探しかり できま すが

を気りポ なしつからなった。 2りしていきいても、ミス対策で日本

在近 のル でま すす °ガℷ ?

中央春秋 ることに ショーに趣味を代えたな、で喜寿を境に、機械かで喜寿を境に、機械かいるり居る。 、粉型、 理にま 料 まつまっ わを 料 る作

É

からば からば ず牡 な餅

ま

り £ 長 な ŋ

ま 通朝 3 晚月 \mathcal{O} 寒入 やすも 和陽 5 な 0 で きま き たように思 した。 よう

ンる き つ代をケチろうよさっかけは長引てブームとなってといいますの た 始 がめ 少 つり \mathcal{O}

れ

ま 返ま ずた。

し体の善い日 た。た暴飲した。 常費そ暴に 値もれ食繰

は す。 目 良 り 覚く出 勤 \otimes の食す 悪べる い過

私

ぎ

のた

が少し改善され、それ が少し改善され、それ によりその類の出費も に戻りました。 ですね。いろんな不 をだからといって本 もしれません。 もしれません。 もしれません。 もしれません。 もしれません。 もしれません。 もしれません。 をだからといって不 もしれますが、それ をがが自転車のがいますが、それ をはないですが、それ をはないですが、それ をはないですが、それ 食っ事すはが がてにが感以 続い気始じ前 いな付めてよ ていた はければ でみる でみる か自 。な £

るなか べながっ るが 姿 らそ不 勢 `の景 で少時気 しなに あ でり感 り た もに謝 いそ自す とこ分る 思かに

いらでと まいま カン わ カン せ が 頑

営つ

業し

5

 \mathcal{O}

案

設計グループ

岩郷くん

3月25日 28歳 おめでどう!!

かて

営業問

11

合

わ

積

頼対応に

改善会議 一事務所

対頼性化ル

応及がにし

でびあ伴フ

案い問営資

わ合不

せわ在

にせが

対 `あ

合い業料

意知としている。 して して と ひき ·行く」 一不適 で生

・議 んグ題 でル 行门 目 標 を念頭に 置 き 取 n

引き返すから、チータは往復で四メー そして、この百二メートルの地点から、 ニメートルのところまで行ってしまう。 のところまでは順調に追いつくが、つ るがチータのほうは、九十九メートル でを、ちょうど、五十跳びで走る。とこ

| ライオンは、百メ-| 走る速度は、全く

が、 しのケー こある。, こある。,

点がし

合ひ産無年

- 減とコ駄**度** にりス話

取ひトを**製**

りと減無造

組りにくグ

むが取すル

(に追し、) (が返し点) がで走る。と がした

改善会議 -製造G-

走る速度は、全く同じでなってオン。このチータと<

せ・る小 為集 の団 活活 をを 行実 施 目 標 を 達 成

会間現 議短在 を縮取 活・り 動製組し品ん て精で 行度い く向る 上身 ·近 ミな ス仕 減事 にを 向通 けし 改 善時

向D右

ける記

の I の そ 7 項

れの目

ぞ0に れ**Ⅱ**対

参代て

考見店

積と

書ユ

をし

基ザに

討販

完店

 \mathcal{O}

|うにしたい。| 「一、各列とも、五人ずつになるよる 一、十四人の人間を六列に並べる | 一、問題1>

たがって

勝負は

オンの

い小

実り有る活動に入数によって率

し直

てな

行意く見

B

案を

出

合

販売店、 お機一般: カタログ

ユ節ラ

一ザー用でイル

識別)

ル

代

理

一定の

場所に資料を置く

解者1 勝ちとなる

名

分だけ損をしてしまう。

どうす

ればよ

か

し小**決定事** 回に項 のグ 改ル 、善会議 でけ 進し 行 状話 況し 報合 告い 活動

出で小 来行人 るい数 よ活の う動グ にをルす進し るめプ 、で 次の 回話 のし 改合善い 会は 議早 でい 報段 告階

加加組 工工立 GGG21. · • 全 中川大員 山村谷 濱公 田文 (基 漢 • 田 澤秀)

うに は は カ

口

ガ

を確

認

な

がら

対応

で

きる

は後日が参考見れ

営積

農主に籍

の出

時せ

に出す

ように、

式

して解り-

安く

出が

来あ

なる

いの

かで、

せ

の馬をこの目でしかと確かりょう。 かいにほうの できった。「砂漠のまんなかのオアシスで待っていて、選く着いたほうというの競争ではないよ。のろのろ競争だ。いるつうの競争ではないよ。、私の全財産を賭どちらか勝ったほうの馬に、私の全財産を賭といっても、のつうの競争ではないよ。のろのろ競争にできるといっても、のの馬をこの目でしかと確かりょう。

を出 決来 める て目 達成日 常 る的 な些細 な 内容で も良

目進 標行 を見直する具合を報告 出 来 な 11 で あ れ

引き合

1

チ

ク

表

を流用す

る

容仕 確様

認の

作エ

ク

表が

あ

れ

ば、

表

を基に

愛馬に

開

光始した。にまたがり

内前 容回 もの 参工考場 の改す るの 進 8 方 で 出 た 改 善項目

本が、 の馬をこの目でしかと確かめよう。」 「こ人の息子は、それぞれの愛馬にまる。い知者は、、半死半生の体になってしまった。 なになってしまった。 本になってしまった。 本になってしまった。 そこへ、たまたま通り合わせた名高い知者は、二人から事情を聞いて、すばらしい名事を開始を記述した。

体りの

りの 言つひしわこ

項前**継** 目回**続** にか事 入ら項 れの る議 題 3 分間 取 Ŋ 出 ŧ 改善

あル n1 見分 直け しは 組実 み施 分し けて を進 再行 度具 行合 間 題点

決定事

ŧ う

その他

検討事項 を参考に、 度検討し案を作成

ウンに対 の進 してプ ス と各グ 果ル 小を! 報プ 告 すコ る

会議で状況報告と する子独で会議と 実施 を行

標準価格(定価)と な見積 内 3月に入り、少しず 3月に入り、少しず 3月に入り、少しず 3月にもかかわらず積 です。 です。 です。 が、もし花見にたが、まだまだ が、もし花見になりそうと が、もし花見に行かれ が、もしだりになるには を終が満開になるには が、もしだ見に行かれ

ダ したら、ぜひ写真にた方がいらっしゃいが、もし花見に行か 編集部 提にいかま 供収まれすは

意見・記事 募集 中



